



TITLE:

芦生演習林のカミキリムシ

AUTHOR(S):

渡辺, 弘之; 四手井, 綱英

CITATION:

渡辺, 弘之 ...[et al]. 芦生演習林のカミキリムシ. 京都大学農学部演習林報告 1965, 37: 1-8

ISSUE DATE:

1965-11-15

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/191408>

RIGHT:

芦生演習林のカミキリムシ

渡 辺 弘 之・四 手 井 綱 英

Cerambycid-beetles from the Ashu Experimental Forest of Kyoto University

Hiroyuki WATANABE Tsunahide SHIDEI

目 次

要 旨.....	1	スギノアカネトラカミキリについて.....	6
はじめに.....	1	加害樹種.....	6
芦生演習林のカミキリムシ.....	2	参考文献.....	7
芦生演習林のカミキリムシの特徴.....	6	Résumé	7

要 旨

芦生演習林において、今までに森林害虫として知られているカミキリムシ85種を採集することができた。採集されたそれらのリストと観察また確認された成虫の後食、産卵樹種、幼虫の加害樹種について述べる。

は じ め に

京都府北桑田郡美山町芦生、由良川源流に位置する京都大学農学部付属芦生演習林は、近畿地方には数少ないブナ・ミズナラおよび天然スギを主とし、これにコナラ・イタヤカエデ・ミズメ・シデ類・カツラ・トチノキなどの温帯性樹種によって構成される原生林で、最近¹⁾は保存林という声もでてい¹⁾る。岡本省吾氏の調査によれば、約240種の本木植物を加え、950種の植物が記録されており、豊富な植生をほこっているといえよう。

しかし、林道の長治谷までの延長、天然林の伐採などにより、その美しい森林は急激に姿をかえつつある。

著者は1961年以来、樹木実習あるいは森林昆虫の調査のため、しばしば、この芦生演習林を訪れる機会を得、その際注意して興味をもってるせん孔虫の採集と観察につとめてきたが、今までに85種のカミキリムシを採集することができた。森林が破壊される前の昆虫相を記録しておくことは、われわれに与えられた重要な任務であり、森林害虫として有名なこれらカミキリムシの現在の状態を知っておくことは、森林保護のため必要な調査なのである。今回、採集できたカミキリムシと観察また確認できた成虫の後食、産卵樹種、幼虫の加害樹種などについてまとめた。

なお、調査のたびにお世話になった芦生演習林の各位と調査にご協力いただいた京都大学農学部森林生態学教室の各位、また常々、カミキリムシの同定をお願いしている林匡夫、小島圭三の両氏に厚くお礼申し上げる。

芦生演習林のカミキリムシ

- Prionus insularis* Motshulsky ノコギリカミキリ
 13, vii, 61 死体, 臓卵数 169, 14, vii, 63 灯火飛来
- Gaurotes ussuriensis donis* Bates カラカネハナカミキリ
 15, v, 61 ケヤキ丸太上歩行
- Acmaeops minuta* Gebler ヒナルリハナカミキリ
 7, v, 63 ウワミズザクラ花上, 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Lemula decipiens* Bates キバネニセハムシハナカミキリ
 7, v, 63 ハウチワカエデ花上, 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Lemula nishimurai* Seki アカイロニセハムシハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia amentata* Bates セスジヒメハナカミキリ
 7, v, 63 タンナサワフタギ花上 21, v, 64 ウツギ花上
- Pidonia debilis* Kraatz チャイロヒメハナカミキリ
 15, v, 61 コバノガマズミ花上
- Pidonia discoidalis* Pic キベリクロヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia grallatrix* Bates オオヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia insuturata* Pic ヨコモンヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia miwai* Matsushita ミワヒメハナカミキリ
 7, v, 63 コハウチワカエデ花上 21, vi, 64 タンナサワフタギ花上
- Pidonia muneaka* Tamanuki ムネアカヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia mutata* Bates ヒメハナカミキリ
 21, vi, 64 1♂
- Pidonia ohbayashii* Matsushita オオバヤシヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia puziloi* Solsky フタオビノミハナカミキリ
 17, v, 61 コバノガマズミ花上 7, v, 2, vi, 63 コハウチワカエデ, タンナサワフタギ花上
- Pidonia signifera* Bates ナガバヒメハナカミキリ
 1, vi, 63 タンナサワフタギ花上
- Pidonia simillima* Ohbayashi et Hayashi ニセヨコモンヒメハナカミキリ
 1, vi, 63
- Pidonia yamato* Hayashi et Mizuno ヤマトヒメハナカミキリ
 17, v, 61 雑草上
- Pseudallosterna misella* Bates チャボハナカミキリ
 13, vii, 61 12, vii, 62 ノリウツギ花上 9, vii, 64
- Anoplodermorpha excavata* Bates ミヤマクロハナカミキリ

11. vii, 62 ノリウツギ花上 12. vii, 63 21. vi, 64 ノリウツギ花上
Leptura arcuata Panzer ヤツボンハナカミキリ
 15. v, 61 ヤマザクラ丸太の切口割に産卵 12. vii, 63 ノリウツギ花上
Leptura ochraceofasciata Motschulsky ヨスジハナカミキリ
 8. vii, 61 ヤマアジサイ花上 14. vii, 62 12. vii, 63 ノリウツギ花上
Leptura regalis Bates オオヨツスジハナカミキリ
 15. vii, 63 飛行中
Strangalomorpha tenuis Solsky アオバホソハナカミキリ
 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上
Eustrangalis distenoides Bates クロスジハナカミキリ
 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上
Strangalia anaspoides Bates ベニバハナカミキリ
 12. vii, 62 雑草上
Strangalia contracta Bates ミヤマホソハナカミキリ
 21. vi, 64 ウツギ花上
Strangalia hakonensis Matsushita ハコネホソハナカミキリ
 12. vii, 62 ノリウツギ花上
Strangalia hosohana Ohbayashi ホソハナカミキリ
 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上
Parastrangalia lesnei Pic ニョウホウハナカミキリ
 12. vii, 62 ノリウツギ花上
Parastrangalia nymphula Bates ニンフホソハナカミキリ
 11. vii, 62 ノリウツギ花上 1. vi, 12. vii, 63 タンナサワフタギ, ノリウツギ花上 21. vi, 64
 ウツギ花上
Pyrrhona laeticolor Bates ヘリウスハナカミキリ
 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上
Allotraeus sphaerioninus Bates トビイロカミキリ
 14. vii, 62, 12. vii, 63 ノリウツギ花上
Stenygrinum quadrinotatum Bates ヨツボシカミキリ
 10. vii, 63 灯火飛来
Phymatodes albicinctus Bates シロオビカミキリ
 15 v, 61 ケヤキ丸太上歩行
Callidium rafipenne Motschulsky ヒメスギカミキリ
 7. v, 63 スギ丸太の樹皮われめに産卵
Xylotrechus clarinus Bates ツマキトラカミキリ
 12. vii, 62 伐採木上
Xylotrechus cuneipennis Kraatz ウスイロトラカミキリ
 11. vii, 62 薪の上歩行, 1. vii, 63 ブナ丸太の樹皮の傷に産卵 12. ix, 65 トチノキ枯枝から成虫
Xylotrechus grayii White ムネマダラトラカミキリ
 21. vi, 64 枯枝上
*Xylotrechus emaciatu*s Bates ニイジマトラカミキリ
 21. viii, 64 花上

Xylotrechus pyrrhoderus Bates ブドウトラカミキリ

21. viii, 64 シシウド花上

Chlorophorus japonicus Fabricius エグリトラカミキリ

10. vii, 61 ノリウツギ花上 12. vii, 63 21. vi, 64 ノリウツギ花上

Rhaphuma diminuta Bates ヒメクロトラカミキリ

7. v, 63 ウワミズザクラ花上

Rhaphuma xenisca Bates ホソトラカミキリ

14. vii, 62 ノリウツギ花上 1. vii, 63 ブナ丸太上歩行

Demonax transilis Bates トゲヒゲトラカミキリ

7. v, 63 ウワミズザクラ花上 12. vii, 63 ノリウツギ花上

Cyrtoclytus caproides Bates キスジトラカミキリ

30. vi, 63 ブナ丸太上歩行

Paraclytus excultus Bates シロトラカミキリ

7. v, 63 ウワミズザクラ花上 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上

Anaglyptus subfasciatus Pic スギノアカネトラカミキリ

17. v, 61 コバノガマズミ花上 1. vi, 63 タンナサワフタギ花上 12. vii, 63 ノリウツギ花上

Purpuricenus temminchi Guérin-Ménéville ベニカミキリ

13. vii, 62 12. vii, 63 ノリウツギ花上

Purpuricenus spectabilis Motschulsky ヘリグロベニカミキリ

1. vii, 63 雑草上

Dere thoracica White ホタルカミキリ

14. vii, 62 ネムノキの薪の樹皮に産卵

Monochamus subfasciatus subfasciatus Bates ヒメヒゲナガカミキリ

12. vii, 63 ブナ伐採枝上 18. ix, 63 21. vi, 64 薪上, 伐採枝上

Mesechthistatus binodosus meridianus Hayashi ミヤマコブヤハズカミキリ

13. vi, 61 軌道上歩行

Cypriola fraudater Bates ビロウドカミキリ

13. vii, 61 エゴノキの餌木に産卵 18. ix, 63 薪材上

Mecynippus pubicornis Bates イタヤカミキリ

15. v, 65 ネコヤナギ生立木から幼虫

Anoplophora malasiaca Thomson ゴマダラカミキリ

21. viii, 64 飛行中

Uraecha bimaculata Thomson ヤハズカミキリ

9. vii, 64 伐採枝上

Mesosa hirsuta Bates カタジロゴマフカミキリ

12. vii, 63 ブナノキ丸太上

Mesosa myops japonica Bates ゴマフカミキリ

15. v, 61 ケヤキ丸太上歩行

Mesosa senilis Bates タテスジゴマフカミキリ

11. vii, 62 18. ix, 63 伐採木上 21. vi, 64 ブナノキ丸太に産卵

Palimna liturata Bates ヒゲナガゴマフカミキリ

1. vii, 63 ブナ伐倒木の樹皮下から, 成虫, 蛹, 幼虫 12. vii, 63 伐採木上

Pterolophia caudata Bates トガリシロオビサビカミキリ

9. vii, 64 クリ伐採木上

Pterolophia jugosa Bates ナカジロサビカミキリ

30. vi, 63 ブナ丸太上

Pterolophia leiopodina Bates シロオビサビカミキリ

1. vii, 12. vii, 17. ix, 63 ブナ丸太上 21. vi, 64 ウワミズザクラ伐採枝上, 9. vii, 64 クリ伐採木上

Pterolophia rigida Bates アトモンサビカミキリ

3. vi, 63 伐採上 9. vii, 64 クリ伐採枝上

Pterolophia zonata Bates アトジロサビカミキリ

9. vii, 64 クリ伐採枝上

Mesosella simiola Bates クワサビカミキリ

9. vii, 64 クリ伐採枝に産卵

Subrodiboma subfasciata Bates シロオビチビカミキリ

12. vii, 63 ブナ伐採枝上

Asaperda rufipes Bates キクスイモドキカミキリ

12. vii, 63 ツルウメモドキの枯つる上

Doius divaricata Bates ドイカミキリ

11. vii, 62 7. v, 63 伐採木上

Callapoecus guttatus Bates ゴイシモモブトカミキリ

11. vii, 62 伐採木上 1. vii, 63 ブナ丸太上歩行 21. vi, 64 ブナ丸太に産卵

Eryssamena saperdina Bates トゲバカミキリ

12. vii, 63 ブナ伐採枝上

Exocentrus lineatrus Bates アトモンマルケシカミキリ

12. vii, 61 ブナ丸採枝上

Exocentrus testudineus Matsushita キッコウモンケシカミキリ

11. vii, 62 伐採木上

Meccolamia verrucosa Bates チビコブカミキリ

14. v, 65 くんえん剤使用で落下

Glenea relicta Pascoe シラホシカミキリ

13. vii, 62 1. vii, 63 飛行中 21. vi, 64 サルナシの葉を後食

Glenea simulans Bates ヒメキクスイカミキリ

10. vii, 61 タンナサワフタギの葉を後食 11. vii, 62 タンナサワフタギ, サワフタギ, ナツツバキの葉を後食 24. vii, 62 ツノハシバミ枯枝から羽化 1. vii, 63 4. vi, 64 ナツツバキ, タンナサワフタギの葉を後食

Eumecocera anomala Bates シラホシキクスイカミキリ

13. vii, 61 飛行中

Menesia sulphurata Gebler キモンカミキリ

12. vii, 62 サワグルミの葉の葉脈を裏から後食 12. vii, 63 飛行中 10. vii, 64 スルデ伐採木にかみ傷をつけて産卵

Oberea hebesens Bates ニセリンゴカミキリ

10. vii, 64 ウツギの葉脈を裏からかじる

Nupserha marginella Bates ヘリグロリンゴカミキリ

13. vii, 61 12. vii, 62 飛行中

Phytoecia rufiventris Gautier ヨツキボシカミキリ

14. vi, 62 スルデ葉脈を裏からかじる スルデ伐採木に産卵 10. vii, 64 ネムノキ伐採木に産卵

Phytoecia comes Bates キクスイカミキリ

15. v, 61 ヨモギに産卵 14. vii, 62 ゴマナ, ヒヨドリバナに産卵

Chreonoma fortunei japonica Gahan ルリカミキリ

10. vii, 61 ズミ, カマツカ生立木を加害 12. vii, 62 ズミ, カマツカに産卵

Pseudocalamobius japonicus Bates ドウボソカミキリ

12. ix, 65 くんえん剤により落下

芦生演習林のカミキリムシの特徴

すべてのカミキリムシを採集したとは考えられず、今後まだ多くのカミキリムシが追加記録されるだろう。普通種といわれるもので、まだ採集されてないものがたくさんある。

それでも、近畿地方において比較的珍しいとされている *Pidonia yamato* Hayashi et Mizuno ヤマトヒメハナカミキリ *Strangalia anaspidoides* Bates ベニバハナカミキリ *Pyrrhona laeticolor* Bates ヘリウスハナカミキリ *Eustrangalis distenoides* Bates クロスジハナカミキリ *Xylotrechus grayii* White ムネマダラトラカミキリ *Anaglyptus subfasciatus* Pic v. *rufescens* Hayashi スギノアカネトラカミキリ *Eumecocera anomala* Bates シラホシキクスイカミキリなどの分布を確認したことは注目すべきことであろう。

Anaglyptus subfasciatus Pic v. *rufescens* Hayashi スギノアカネトラカミキリについて

スギの害虫，“すぎのとびぐされ”をおこす害虫として恐れられているものである。このカミキリムシの加害によって、スギの立木が枯れることはないようであるが、製材の際に、はじめてこの被害が発見され、商品的価値は小さくなってしまう。

芦生演習林ではコバノガマズミ、タンナサワフタギ、ノリウツギの花上で(渡辺)²⁾採集しているが、演習林の製材所でも、本種の加害によるものと思われる板をみている。今後のスギの人工造林地の拡大にさいして、最も注意を要する害虫のように思われる。このカミキリムシは、スギの枯枝と関係³⁾があるとされ、枝打ちを行なうことによって、加害を予防できるという(日塔・斎藤)。

加 害 樹 種

芦生演習林内で確認されたカミキリムシの加害樹種は次のとおりである。

ヤツボシハナカミキリ……ヤマザクラ

ヒメスギカミキリ……スギ

ウスイロトラカミキリ……ブナノキ・トチノキ

ホタルカミキリ……ネムノキ

ピロウドカミキリ……エゴノキ

イタヤカミキリ……ネコヤナギ

タテスジゴマフカミキリ……ブナノキ

ヒゲナガゴマフカミキリ……ブナノキ
 クワサビカミキリ……クリ
 ゴイシモモブトカミキリ……ブナノキ
 ヒメキクスイカミキリ……ツノハシバミ
 キモンカミキリ……スルデ
 ヲツキボシカミキリ……スルデ, ネムノキ
 キクスイカミキリ……ヨモギ, ゴマナ, ヒヨドリバナ
 ルリカミキリ……ズミ, カマツカ

参 考 文 献

- 1) 岡本省吾：芦生演習林樹木誌，京都帝国大学演習林報告，No. 13 p. 1～112 (1940)
- 2) 渡辺弘之：タンナサワフタギ花上のスギノアカネトラカミキリ，森林防疫ニュース，Vol. 12 No. 7 (136) p. 1 (1963)
- 3) 日塔正俊・斎藤諦：技打ちによるスギノアカネトラカミキリの予防，日本林学会誌，Vol. 44 No. 6 163～169 (1962)

Résumé

The present list of Cerambycid-beetles is based on the collection which we made in the Ashu Experimental Forest of Kyoto University, located at Ashu, Kyoto Prefecture, during 5 years from 1961 to 1965.

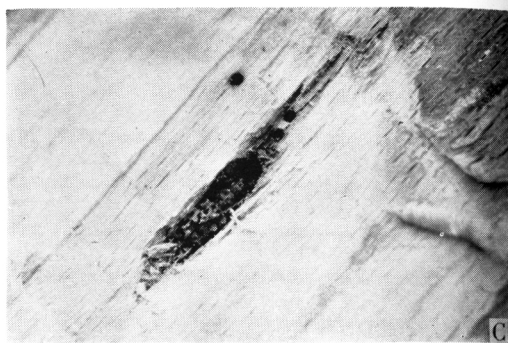
As the result of the author's examination; 85 species belonging to 4 families have been recorded.

Some observations including the feeding habits of the adult stage and the food plants of the larval stages were added with complete data.



A タンナサワフタギ花上のヘリグロハナ
カミキリ

A *Eustrangalis distenoides* Bates on the
blossom of *Symplocos coreana*.



C ブナノキ丸太樹皮下の蛹室のヒゲナガ
ゴマフカミキリ

C An adult of *Palimna liturata* Bates
in pupal cell beneath the bark of *Fagus
crenata*.



B タンナサワフタギ花上のスギノアカネ
トラカミキリ

B *Anaglyptus subfasciatus* Pic v. *rufes-
cens* Hayashi on the blossom of *Sym-
plocos coreana*.



D キモンカミキリによってかじられたサ
ワグルミの葉脈

D Veins of leaves of *Pterocarya rhoif-
olia* fed by adult of *Menesia sulphurata*
Gebler.



E ヒメキクスイカミキリによってかじら
れたタンナサワフタギの葉

E Leaves of *Symplocos coreana* fed by
adult of *Glenea simulans* Bates.